

単位数	2単位	学科・学年・学級	普通科・第3学年・ABC組
教科書	美術1（光村図書）	副教材等	

1 学習の到達目標

- ・対象を捉える視点について理解を深め、意図に応じた表現方法を工夫し創造的表現ができるようになる。
- ・対象の造形的な良さや美しさ、表現の意図、社会における美術の働きなどについて考え、心豊かな生活や社会を創造する態度を養う。

2 学習の計画

学期	月	題材名	学習項目	学習内容や学習活動	評価の材料等			
前期	4	①私の世界 (コラージュ)	鑑賞	コラージュ作品について知る	ワークシート 授業中の様子 発表と鑑賞の態度 作品			
			制作	自分自身について振り返りながら制作をする				
			中間鑑賞会	自分の作品について客観的に見る。 他者の作品から自分にはない表現などを学ぶ。				
	5		鑑賞会	作品についてわかりやすく発表する。 自分の制作について振り返る。 他者の作品を鑑賞し、その良さを味わう。				
			6	クロッキー・スケッチ		身近な物・人を観察して視覚的に表現する。		
							9	
	後期		10	デザイン サイン計画		デザインとは	身の回りのデザインについて知る。	ワークシート 授業中の様子 発表と鑑賞の態度 作品
						エスキース	案をまとめる。 デザイン案を発表し合い、案を確認、再検討をする。	
						中間発表会①	進捗状況の確認と、自分の作品を客観的にみる。	
中間発表会②		作品についてわかりやすく発表する。 自分の制作について振り返る。 他者の作品を鑑賞し、その良さを味わう。						
	11		発表会					
	12							

3 評価の観点

関心・意欲・態度	表現方法を工夫しようとする能動的な姿勢で取り組んでいる。
発想や構想の能力	感性や想像力を働かせ、創造的な表現の構想を練っている。
創造的な技能	材料や用具の特性を生かし、工夫して表現している。
鑑賞の能力	作品に対して、自分の意見を述べるができる。

4 評価の方法

作品・ワークシート等の提出物と、授業への参加の様子から総合的に評価する。

5 担当者からのメッセージ（確かな学力を身につけるためのアドバイス、授業を受けるにあたって守ってほしい事項など）

- ・毎回の授業に集中し、提出物は締め切りに間に合うようにしましょう。欠席が多くなってしまった場合は相談すること。
- ・作品制作は、できあがり美しいかどうかだけでなく、自分がやりたいことを努力して表現することが大切です。
- ・授業中には、周囲の人たちとのコミュニケーションも積極的に取ってください。